



一般社団法人 抗認知症薬の適量処方を実現する会

パーキンソン病

減薬すれば良くなる!

出版記念セミナー

自らを「減薬医」と名乗り、「可能な限り薬害をなくす処方」を診療のスローガンとして、変性疾患を中心とした数多くの症例を診察され実績をあげられている中坂義邦先生の出版を記念し、セミナーを開催いたします。

第1部では、中坂先生にパーキンソン病と認知症のお薬について詳しくご講演いただきます。

第2部では、皆様から寄せられた質問に中坂先生自らご回答されます。

医師、コ・メディカル、患者さん、ご家族の方まで、幅広くご参加ください。

第1部 講演会

演題

パーキンソン病と認知症 その多様性と薬の使い方の違い



講師

中坂 義邦 先生 (新横浜フォレストクリニック 院長)

第2部 パーキンソン病に関する質疑応答

開催日: 2018年 6月17日 (日)

開催時間

13:00~15:00 (開場: 12:30)

会場

AP品川 7F 東京都港区高輪3丁目25-23 品川駅高輪口より徒歩3分

対象

パーキンソン病や認知症に関心があるすべての方

定員

事前申込制 130名 (先着順)
(定員になり次第締め切り)

参加費

500円 (当日受付でお支払ください)

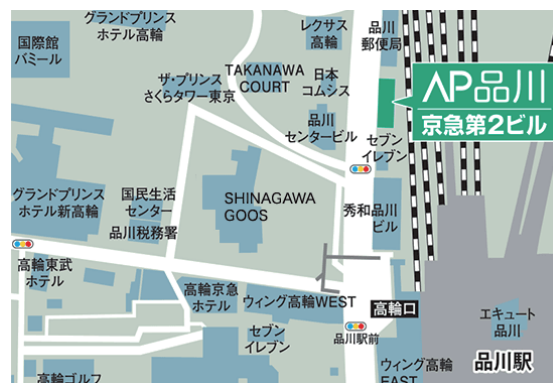
締切

2018年 6月13日(水)

申込方法

裏面をご覧ください

地図



主催: 一般社団法人 抗認知症薬の適量処方を実現する会

共催: 認知症を学ぶ会

株式会社グロービア

■お問い合わせ先: 株式会社グロービア TEL.03-6228-3376

講師 中坂 義邦 先生 新横浜フォレストクリニック院長
日本内科学会認定内科専門医 日本神経学会認定専門医
他所属学会 日本パーキンソン運動障害学会 (MDSJ) 日本自律神経学会

1992年 近畿大学医学部卒業後、同大学、神経内科に入局、関連病院などで勤務。

2014年 横浜市港北区、新横浜駅前にて神経内科の診療を中心としたクリニックを開業。

問診と身体診察を重視した「ベッドサイドの神経内科」の理念を取り戻すことをスローガンとしている。

パーキンソン病や認知症などに対して不適切に多剤併用されたおかしな薬物処方が行われている現状を深刻な問題と捉え、可能なかぎり「減薬」する事を念頭において診療にあたっている。その病気の多様性、年齢、体質に応じた、それぞれの患者にとって最適な薬物処方を模索した医療を提供し、自ら「減薬医」と名乗り、多剤併用による深刻な薬害被害者のかけこみ寺として数多くの救済実績がある。

お申込み

(一社)抗認知症薬の適量処方を

FAX:03-5540-8976 または

実現する会 ホームページ にて

<https://www.tekiryo.jp/>

お申込みは先着順となります。下記、必要事項をご記入のうえ、FAX (03-5540-8976) までお申し込みいただくか、抗認知症薬の適量処方を實現する会のホームページ (<https://www.tekiryo.jp/>) よりお申込みください。複数名で参加を申し込まれる方は人数をお書きください。参加費は1人分500円です。(締切: 2018年 6月13日 (水))

6月初旬より参加証ハガキ (またはメール) をお送り致します。当日は参加証をご持参の上お越しください。参加証メールを受け取られた方は、印刷してお持ちの上お越しください。(参加証が届かない場合は、お問い合わせください。)

フリガナ ご氏名 (複数名の場合は 代表者名)		お電話番号	— —
参加証 ご送付先	〒 — □自宅 □勤務先		
人数 名	○で囲んでください。 よろしければ病院名・施設名 など所属先をお書きください。	・医師 ・医療関係者 ・介護支援専門員 ・介護従事者 ・介護家族 ・その他 ()	□参加証送付先と同じ

※お預かりしました個人情報については、次回セミナーのご案内や認知症予防に役立つ情報のお知らせに利用させていただく場合がございます。

ご質問がございましたらお書きください

※全てのご質問にお答えできない場合がございます。予めご了承下さい。